

部 局	(人権政策課)	補 職	人権文化政策監	氏 名	山本 弥生
-----	---------	-----	---------	-----	-------

## 1. 部局の使命

人権文化のまちづくりをすすめる条例に基づき、非核平和都市の実現、人権文化のまちづくり、男女共同参画社会の実現及び多文化共生のまちづくりの施策の推進と、組織横断的な相互連携の促進及び総合調整に取り組み、人権に根ざした文化が創造されたまちの実現をめざす。

## 2. 使命を遂行するための取り組み方針と、それに基づく取組みの総括 方針取組みの総括

方針	取組みの総括
<p>○市民一人ひとりの人権が尊重された、人権に根ざしたまちづくりを進め、SDGsが掲げる「誰一人取り残さない社会」の実現に向けて、人権を取り巻く社会環境の変化に的確に対応します。</p> <p>○人権尊重の視点で問い直すとともに、さまざまな人権問題が複合化、複雑化し、コロナ禍での新たな人権問題も顕在化する状況をふまえ、効果的な人権啓発に取り組みます。</p> <p>○平和で核兵器のない社会の実現に向け、平和の大切さや核兵器の廃絶を訴えていきます。また、市民や学術研究機関等とともに平和啓発活動の充実を図ります。</p> <p>○男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めるため、第3次男女共同参画・DV対策基本計画を策定します。また、アウトリーチなどの手法により、とよなか男女共同参画推進センターすてっぷの事業充実を図ります。</p> <p>○多文化共生社会の実現に向けて、国際交流センターの事業やアウトリーチによる地域での事業を展開します。また、コロナ禍の状況をふまえ、中核市（西宮・尼崎・豊中・吹田）によるNATSの枠組や公民学連携による外国人市民の支援に取り組みます。</p> <p>○人権啓発、男女共同参画や多文化共生社会の推進にかかる啓発活動などは、デジタル技術を活用して既存の手法と新たな手法による効果的な実施に取り組みます。</p>	<p>○新型コロナにかかる偏見・差別やワクチン未接種者に対するハラスメント防止の啓発を行いました。啓発にあたっては、中学生による人権啓発パネル音声動画による発信など効果的に行いました。</p> <p>○同和問題解決推進協議会答申をふまえ同和行政基本方針を改定しました。</p> <p>○平和展示室ボランティア「語り継ぐ会」や大阪大学大学院文学研究科日本学研究室との連携・協働によるパネル展示や平和展示室収蔵品展の実施、また、ピースおおさかや吹田市立平和祈念資料館との連携による企画展を開催するなど市民や関係機関とともに「平和」の実現に向けた取り組みを進めました。</p> <p>○DV対策や女性活躍推進も含めた第3次男女共同参画計画を策定しました。また、事業所経営者や女性社員向けに女性活躍を促進する経営の視点やキャリアデザインなどのセミナーの実施を通じて各事業所の職場風土の改善に向けた取り組みを進めました。</p> <p>○市内各地域や各小学校での講座の実施をとおしてすてっぷを拠点としたアウトリーチでの地域展開による男女共同参画を推進しました。</p> <p>○コロナ禍での影響調査研究は学識者、NPO、外国人コミュニティ代表者などとの連携・協働により実施し報告書を策定しました。</p> <p>○日本語教室や相談事業を地域で実施し多文化共生の地域展開を図りました。また、NATSの枠組を活用し、日本語教室の相互利用や一日相談会、人材交流の実施などを検討しました。</p> <p>○国際交流センターに多言語通訳者を設置し、外国人市民が安心・納得した新型コロナワクチン接種を支援しました。</p>

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	総合的な人権行政の推進	<p>○新型コロナにかかる偏見・差別やワクチン未接種者に対するハラスメント防止の啓発を行いました。啓発にあたっては、中学生による人権啓発パネル音声動画による発信など効果的に行いました。</p> <p>*人権啓発パネル展(4月、11月、2月 アンケート回答数:115枚)</p> <p>*新型コロナにかかる偏見・差別防止の啓発(11月、3月)</p> <p>*人権問題事業者学習会(市業務の委託事業者を対象 8月 参加者:85人)</p> <p>○同和問題解決推進協議会答申をふまえて同和行政基本方針を改定しました。(3月)</p> <p>*同和問題解決推進協議会(3回 7月、11月、3月)</p>	<p>○新型コロナのハラスメント防止の啓発は、感染状況などに応じて効果的に行う必要があるため啓発のタイミングや啓発内容をこれまでの反響等をふまえて実施します。</p> <p>○同和問題をはじめとする人権諸課題に職員一人一人が「人権感覚」を備え対応できるように同和行政基本方針に基づく啓発を行います。</p>
	<p>○SDGsが掲げる「誰一人取り残さない社会」の実現に向けて、全庁的な総合調整のもと各施策・事業に取り組みます。</p> <p>○同和問題をはじめ、さまざまな人権問題が複雑化、複合化するなか、コロナ禍による新たな人権問題の顕在化している状況をふまえて、効果的な人権啓発活動などをつうじて差別解消など人権問題の解決に向けた取組みを進めます。</p> <p>*人権啓発パネル展(4月、11月)</p> <p>*新型コロナを要因とする偏見・差別防止の啓発(6月、11月)</p> <p>*人権問題事業者学習会(市業務の委託事業者を対象 7月)</p>		
	<p>○同和行政基本方針の改定に取り組むとともに市民や職員への啓発を行い同和問題の解決に向けて取組みを進めます。</p> <p>*同和行政基本方針の改定(同和問題解決推進協議会 5月、11月、2月)</p> <p>(市において同和問題の解決に向けて調査審議し答申する協議会)</p> <p>(意見募集 1月)</p>		
<b>総合計画</b>			
	4-1-② 同和問題をはじめ、さまざまな人権課題に関わる差別の解消を図り、人権文化の創造を進めます。		
<b>基本政策</b>			
	0		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
2	<p>平和啓発の推進</p> <p>○平和な社会を実現するため、平和啓発に取り組むとともに日本非核宣言自治体協議会や平和首長会議との連携を図ります。</p> <p>○戦争の悲惨さや平和の大切さを伝え引き継ぐ平和啓発活動のため、市民や学術研究機関等と連携し、人権平和センターの展示物等の充実を図り、市民とともにSDGsが掲げる「平和」の実現に向けた取組みを進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 平和展示室リニューアルオープン (6月)</li> <li>* 平和月間事業 (8月)</li> <li>* 戦争体験等映像記録制作 (10月～3月)</li> <li>* 企画展の開催 (11月～2月)</li> </ul>	<p>○平和展示室ボランティア「語り継ぐ会」や大阪大学大学院文学研究科日本学研究室との連携・協働によるパネル展示や平和展示室収蔵品展の実施、また、ピースおおさかや吹田市立平和祈念資料館との連携による企画展を開催するなど市民や関係機関とともに「平和」の実現に向けた取組みを進めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 平和展示室リニューアルオープン (6月)</li> <li>* 平和月間事業 (8月 掲載事業：13件)</li> <li>* 戦争体験等映像記録制作 (5人)</li> <li>* 企画展の開催 (11月～2月 企画数：9件)</li> </ul>	<p>○市内にある貴重な戦争遺品を早期に収集するとともに収集した収蔵品のデータベース化を進めます。</p> <p>○市民や学術研究機関等と連携して、平和展示室の展示内容・案内の充実を進めるとともに小中学校の利用を促進します。</p>
	<p><b>総合計画</b></p> <p>4-1-① 非核平和都市の実現をめざします。</p>		
	<p><b>基本政策</b></p> <p>0</p>		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	<p>「男女共同参画社会の実現」「DVを許さない社会づくり」の推進</p> <p>○SDGsが掲げる「ジェンダー平等」のめざす、性別に関わりなく自己実現ができ、あらゆる分野への参画ができる社会の実現のため取組みを進めます。</p> <p>○第3次男女共同参画・DV対策基本計画を策定します。 ○DVをはじめとする被害者支援体制の充実など課題解決に向けた取組みを進めます。 *計画策定(7月諮問 12月答申 1月意見募集) *女性活躍推進、働き方改革推進事業(7月～2月) *「女性に対する暴力をなくす運動」期間の啓発(11月)</p> <p>○地域や学校へのアウトリーチによる事業実施やコロナ禍で顕在化した課題への対応など男女共同参画推進センターすてっぷの事業充実を図ります。 *空調設備改修工事 11月～</p>	<p>○DV対策や女性活躍推進も含めた第3次男女共同参画計画を策定しました。また、事業所経営者や女性社員向けに女性活躍を促進する経営の視点やキャリアデザインなどのセミナーの実施を通じて各事業所の職場風土の改善に向けた取組みを促進しました。 *第3次男女共同参画計画策定(2月) *女性活躍推進、働き方改革推進事業(8月～2月) セミナー参加者:112人 *「女性に対する暴力をなくす運動」期間の啓発(11月)</p> <p>○市内各地域や各小学校での講座の実施、コロナ禍での就労支援や生活支援を行うなどすてっぷの事業の充実を図りました。 *就職面接用スーツ等貸出事業(1月～3月 18件) *生理用品を購入できない女性を対象とした相談窓口(4月～3月 30個) *空調設備改修工事(11月実施)</p>	<p>○各事業所の職場風土の改善に向けた取組みを進めるとともに各事業所に女性活躍促進を促す新たな制度設計を行います。</p> <p>○若年層への男女共同参画意識を促進するため小中学生を対象とした啓発教材を作成します。</p> <p>○コロナ禍での就労支援や女性の貧困への支援を引き続き行います。</p>
	<p><b>総合計画</b></p> <p>4-1-③ 男女共同参画社会の実現に向けた取組みを進めます。</p>		
	<p><b>基本政策</b></p> <p>54 女性の活躍推進(管理職への女性登用、女性のキャリアアップ支援)</p>		

No	当年度目標(当初設定)	実績		
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性	
4	<p>多文化共生指針の推進</p> <p>○多文化共生指針の基本目標である「外国人市民が安心して暮らせるまち」の実現に向け取組みを進めます。また、コロナ禍の外国人市民を取り巻く環境の変化等をとらえるとともに、その解決に向けた公民学連携の取組みを進めます。</p> <p>＊コロナ禍での外国人市民の生活等への影響に関する調査研究(5月～2月)</p> <p>＊第9期外国人市民会議(8月、11月、3月)</p> <p>○就労外国人市民の増加や地域特性をふまえ、アウトリーチによる事業実施など国際交流センターの事業充実に取り組みます。また、中核市4市によるNATS(西宮・尼崎・豊中・吹田)の枠組で広域連携による医療分野での外国人市民の支援策に取り組みます。</p> <p>＊アウトリーチ事業(5月～)</p> <p>＊空調設備改修工事(11月～)</p>	<p>○調査研究は学識者、NPO、外国人コミュニティ代表者などとの連携・協働により実施し報告書を策定しました。</p> <p>○第9期外国人市民会議を「地域社会の担い手として私たちにできること」をテーマに設定して検討を進めました。</p> <p>＊コロナ禍での外国人市民の生活等への影響に関する調査研究報告書策定(1月 報告会参加者数:139人)</p> <p>＊第9期外国人市民会議(10月、12月、3月)</p> <p>○日本語教室や相談事業を地域で実施し多文化共生の地域展開を図りました。また、NATSの枠組みを活用し、日本語教室の相互利用や一日相談会、人材交流の実施などを検討しました。</p> <p>＊(検討会:5回)</p> <p>○国際交流センターに多言語通訳者を設置し、外国人市民が安心・納得した新型コロナワクチン接種を支援しました。</p> <p>＊国際交流センターでのワクチン接種実施(7月～11月、3月 接種者:374人)</p>	<p>○調査研究結果等を施策に反映させ効果的な多文化共生施策を促進する新たな体制づくりに取り組むとともにWithコロナをふまえた支援策の検討を行います。</p> <p>○NATS 4市の広域連携により相談会や人材交流の実現に向け取り組みを進めます。</p>	
	<b>総合計画</b>			
	4-1-④	多文化共生のまちづくりを進めます。		
	<b>基本政策</b>			
0				

#### 4. 中期目標(概ね今後4年間)

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
1	<p>人権平和センターの取組み</p> <p>○人権文化のまちづくりを進めるため、人権平和センターを拠点に、非核平和や同和問題をはじめさまざまな人権課題への教育・啓発を推進し、人権にかかわる相談の充実を図ります。</p> <p>○平和関連資料等の収集・記録、整理、展示の充実を図ります。</p> <p>○人権平和センター・螢池の施設複合化の具体化を図ります。</p> <p>○人権平和センター事業のうち委託部分は、業務委託事業者選定評価委員会において事業評価を行います。</p>	<p>○業務委託事業者選定評価委員会における前年度事業評価 令和3年度(2021年度)</p> <p>○人権平和センター・螢池の施設複合化(キャリアブリッジ入居) 令和3年度(2021年度)</p> <p>○平和活動ボランティア育成 令和3年度(2021年度)～令和4年度(2022年度)</p> <p>○収蔵品収集分類・展示 令和3年度(2021年度)～令和5年度(2023年度)</p> <p>○啓発等委託事業公募 令和4年度(2022年度)</p>
	<b>総合計画</b>	
	4-1-① 非核平和都市の実現をめざします。	
	<b>基本政策</b>	
0		
2	<p>総合的な人権行政の推進</p> <p>○令和元年度(2019年度)実施の人権の市民意識調査結果をふまえ、同和問題をはじめ、人権問題に関わる各種基本方針などの見直しを進めます。</p> <p>○同和行政基本方針を改定します。</p>	<p>○同和行政基本方針の改定 令和3年度(2021年度)</p> <p>○方針に基づく事業見直し 令和4年度(2022年度)～令和5年度(2023年度)</p>
	<b>総合計画</b>	
	4-1-② 同和問題をはじめ、さまざまな人権課題に関わる差別の解消を図り、人権文化の創造を進めます。	
	<b>基本政策</b>	
0		

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
3	<p>「男女共同参画社会の実現」「DVを許さない社会づくり」の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○第2次男女共同参画計画改定版(女性活躍推進計画部分を含む)及び第2次DV対策基本計画に基づく取組みの進捗状況の把握と振り返りを行います。</li> <li>○第3次男女共同参画・DV対策基本計画の策定を行います。</li> <li>○配偶者暴力相談支援センターを中心に被害者相談支援による安全確保、男女共同参画推進センターすてっぷにおける男女共同参画と女性活躍推進に関わる事業を通して女性の就労対策、環境整備などに取り組みます。</li> <li>○すてっぷ指定管理業務の効率的・効果的な管理運営を行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○第3次男女共同参画・DV対策基本計画の策定 審議会諮問・答申、計画策定 令和3年度(2021年度)</li> <li>○計画の指標に基づく進捗管理 令和4年度(2022年度)～令和5年度(2023年度)</li> </ul>
	<b>総合計画</b>	
	4-1-③ 男女共同参画社会の実現に向けた取組みを進めます。	
	<b>基本政策</b>	
54 女性の活躍推進(管理職への女性登用、女性のキャリアアップ支援)		
4	<p>多文化共生指針の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○多文化共生指針(平成26年(2014年)2月策定)に基づく取組みや、出入国管理改正法(平成31年(2019年)4月施行)の影響、外国人市民を取り巻く社会的状況を把握し、同指針の成果と課題をふまえ、後継指針を策定します。</li> <li>○国際交流センターの指定管理業務の効率的・効果的な運営を行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コロナ禍による外国人市民の生活実態調査の実施 令和3年度(2021年度)</li> <li>○多文化共生指針の見直し 外国人市民意識調査の実施、報告書作成 令和4年度(2022年度)</li> <li>多文化共生指針の振り返りと見直し検討及び策定 令和5年度(2023年度)</li> </ul>
	<b>総合計画</b>	
	4-1-④ 多文化共生のまちづくりを進めます。	
	<b>基本政策</b>	
0		